

《貝津の獅子こま舞について》

貝津神社の獅子こま舞として古来より伝えられ、古事記にあり
ます天照大神の天の岩戸にお隠れになった時の古式の舞に
由来するといわれています。



舞は、男獅子、女獅子に猿田彦(天狗)が太鼓と笛の囃子に合
わせて行います。また、「道中舞」、「狂舞」、「宮巡り舞」、「神楽
舞」と4部構成になっており、この舞を伝承するため、貝津地区の

氏子のなかで太鼓方、笛方、舞方、猿田彦と各一族毎に受け持ちとして定められ、それぞれ家伝
的に継承されています。このように、古来よりのしきたり、伝統や精神文化を尊び、大切に守り継承
しているからこそ県無形民俗文化財にも指定されているものと思います。

郷土に対する感謝の気持ちと、そこで生活する自信と誇りを胸に、この素晴らしい伝統を未来永
劫大切に継承していく必要があると考えています。

最後に、年中行事として正月二日に「獅子おこしの儀」、翌三日には氏子全家庭を舞って、
厄除け(魔除け)祓いをする儀式がありますので、貝津人の魂が宿った厳かな神事「貝津獅子
こま舞」を一度見学していただき、身体全体で感じていただきたいと思います。

貝津獅子こま保存会 会長 平松憲三



・空き家を貸したいが、長年使用していないため、改修が必要だ。
・荷物がたくさん残っており、撤去できない。
・きれいにして、移住希望者に空き家を提供したい。

【空き家バンク制度】について

この制度は、市内の賃貸・売買できる空き家の情報を集約し、空き家バンクへ登録し
て頂き、五島市への移住希望者(U・Iターン者)へ情報提供するものです。

平成27年度の制度開始から50軒の物件が登録され、うち13軒が成約していま
す。 *今現在、三井楽地区では2軒の物件が登録されています。

【空き家活用促進事業補助金】について

空き家バンクへ登録された物件の改修等に要する経費の一部を助成します。

●補助対象経費の2分の1以内の額 ●改修1件当たり上限100万円
(補助金の交付決定通知を受ける前に着手した工事は不可 など制約がいくつかあります
のでお問い合わせ下さい。)

空き家に関することは・・・ 集落支援員 奥野(地域振興課内) ☎ 84-3163
五島市商工地域振興課 ☎ 72-7862 まで

発行:三井楽まちづくり協議会

会長 吉田 寛司
○事務局
五島市三井楽町濱ノ畔1473番地1
(五島市三井楽支所 地域振興課内)
電話:84-3163
FAX:84-2827

発行月:平成28年12月



三井楽町の人口等(10月末現在)

人 口:2,765人
世帯数:1,495世帯
20歳未満:331人
65歳以上:1,106人
高齢化率 :40%



『ま
ちづくり』

まちづくりだより

～「鬼の骨(鬼火焚き)」開催～

～あの正月行事が復活～

毎年1月7日に、厄災をもたらす鬼を退治して、1年の平穏と子供の
健やかな成長を祈る行事です。

松の生木一本を掘って立てた周囲に、しば、竹などを小山(やぐら)の
ように積み上げます。正月前に使ったすす取りの竹を集めてきて、鬼の骨
の用意をします。早朝にその竹などを燃やし、竹の音が響き鳴ると、「おん
のほね(鬼の骨)～おんのほね～♪」と叫びます。二日の書き初めを燃や
すと、灰は火の力で遠くへ飛んでいき、遠くへ飛ぶほど字が上手になると
いわれています。また、神様にお供えていた餅を持ってきて、鬼の骨の
燃えおきで焼いて食べます。(『三井楽町郷土誌』より)

開催日時: 平成29年1月7日(土) 午前6時～点火
午前7時～ぜんざい振る舞い
(ぜんざい200食用意。無くなり次第終了です)

場 所: 三井楽漁港みなと公園グランド
★各自、ご家庭の餅をご持参下さい。
★門松、書き初めなど燃やす物があれば持参して下さい。

三井楽万葉まつり

全国から応募があった555作品の万葉短歌の中
から、各部門 金・銀・銅賞が決定し、11月20日の
「万葉まつり」で表彰されました。その中の金賞を紹介
します。なお、応募作品は、「みみらく万葉展」として
11月19日～24日まで、スタンドグラスと三井楽の
写真とともに、遣唐使ふるさと館で展示されました。

万葉まつりでは、その他、万葉ウォーク、万葉かるた
大会や万葉朗唱会などが行われ、盛会裏に終了し
ました。



(万葉朗唱会にて)

小学生の部 《金賞》 千じょうじき 風のピアノが 嵯峨島小学校	中学生の部 《金賞》 部活後 波音が 今日も飛び込む 三井楽中学校	一般の部 《金賞》 残照に 焼かれ遠のく 嵯峨島 遣唐使みな 船に動かず 三井楽町
夕日にそまった 海のいろ なみをおどらす 中村大輝	僕を読んでいる 高崎の海 袴谷斗和	青木秀樹

三井楽まち協事業報告

三井楽町運動会

☺ 三井楽スポーツ振興会

【10月9日 三井楽町運動会】

強風の中での開催となり、テントをたたむ地区もありましたが、徐々に運動会日和となり、全ての競技を楽しむことが出来ました。今回、プログラムの中に初めて嵯峨島のオーモンデーを取り入れ、鮮やかな色の衣装に、澄み渡る鐘の音色、独特な踊りを堪能しました。



ロードレース大会

【11月12日 第11回三井楽町ロードレース大会】

晴天のもと開催され、小中学生105人の参加がありました。笑顔でゴールする子やゴール後悔しがらる子、いろいろでしたが、正山漁村センター付近は応援の保護者や地域の方であふれていました。

ソフトバレー大会

【11月20日 ソフトバレーボール大会】

13チーム(小学生3・一般10)、総勢75人もの参加がありました。Aクラス、Bクラスとも熱戦が繰り広げられ、名場面も見られ、楽しい1日となりました。

☺ 三井楽わかもん会

天満神社例大祭 前夜祭

10月15日(土)に御旅所にて、昨年から復活した「天満神社例大祭前夜祭」が行われました。朝から小雨模様でしたが、開催前には雨も止み、老若男女多くの参加者のもと盛会の内に終了しました。開催メニューのカラオケ大会では、山下さん親子4人が「上を向いて歩こう」をほのぼのと歌唱。獅子舞披露では、3地区の獅子舞が登場し、それぞれの違いを見ることが出来ました。ばらもんちゃんとしゃんけん大会、夜店やくじ引きがあり、いろんな催しに会場も盛り上がっていました。



万葉の里・文化のつどい

三井楽町文化祭

☺ 三井楽町文化協会

10月29日(土)に「万葉の里・文化のつどい」と、29・30日(土・日)に「三井楽町文化祭」が開催されました。「文化のつどい」では、盲目のピアニスト・掛谷剛志さんに、透き通った歌声と共にピアノコンサートを披露して頂きました。中島みゆきさんの曲「糸」の演奏では、感動のあまり涙する観客も見られました。三井楽町文化祭では、小・中学生や各団体による、舞台発表や作品展示があり、いろいろと工夫された多くの作品が披露されました。



三井楽まち協 開催予定行事(12月・1月)

★三井楽産物まつり★

～三井楽産物まつり実行委員会～

【開催日】12月11日(日) 午前10時00分～

【場所】 遣唐使ふるさと館前駐車場

【内容】 地場産物販売、産物詰め放題、
重さ当てクイズ
万葉くんカード会抽選会

お問い合わせ先:三井楽産物まつり実行委員会
(三井楽支所地域振興課内)

☎84-3163



皆さん大好きな
餅まきやります!

★光のまちづくり事業★

～わかもん会～

【点灯日】 12月初旬～1月末

【場所】 白良ヶ浜万葉公園駐車場

【内容】 駐車場付近一帯をライトアップ、光の世界を堪能下さい。クリスマスにもお出かけしませんか?

お問い合わせ先:わかもん会事務局

(三井楽支所地域振興課内)

☎84-3163



第1回! ♪ぎばつちよんもん in 三井楽♪ 紹介コーナー

今回は三井楽定置で働くお二人、漁業研修生(1年目) 竹野さんと、研修終了後、正社員となった池田さんにインタビューさせて頂きました。

漁師一本でいきます!

池田 剛士さん(左)

千葉県出身。以前は福祉関係の仕事に従事。東京で「漁業就職会」に参加し、五島の方と意気投合し、五島での漁師の道を決めました。三井楽はとていい所ですが、若者の減少を心配しています。将来、三井楽定置をもっと安定させ盛り上げていく為、皆さんと一緒に頑張っていきたいです。

漁業の魅力を伝えたい!

竹野 公市さん(右)

昨年までは福岡で広告関係の仕事をしていました。高崎出身で、五島と言えば「魚」、のんびりとした風土も好きで、漁師を目指すことを決め、研修生として只今修行中! 将来は、漁業と観光・旅行をつなげて、島外からもっと人々を呼び込めないか、自分にも出来ることないかと模索中です。

